議事録6/6　記録：井上

テーマ：「チームでの実装工程において大切だと思ったこと」

発表者：篠原

〇チーム間の認識のすり合わせ

→ファイルを合わせた時に不具合が発生すると見込まれる

→前提が共有されることで相談もスムーズ

〇スケジュールを立てる

〇わからないことは相談する

→スケジュールの遅れ防止

→質問を通じて認識の共有ができる

〇全体のファイルに関わる変更点がある時はすぐ報告する

→複数ファイルに関わる変更点の場合はチームメンバーの作業が無駄になることもある

・質疑応答

〇山本：チーム内でまだ細かいスケジュールを決めていないから決めった方がよい

〇尾辻：認識のすり合わせはずっと大切とされている。開発においてはとくにファイルに関するすり合わせが大切だと感じた。質問を通じてすり合わせを行うのは新鮮な考えだった。

〇本橋：質問して自分がわからなくても、皆わかっていたらいいやと思っていたが、わかったことがあった共有して、認識のずれをなくすようにしたい・

〇鈴木；質問するのは大切。認識の再確認になると思ったし、改めて全員が互いに質問しあえるようにしたい。予定についても、直近の予定しか立てられていない

〇井上：質問について、共通認識の確認と同時に、互いのもっているノウハウの共有につながり、知識に広がりが出ると思うので、大切だと思った。

今日の予定「全体スケジュール確認とデータベースとJavaBeansの作成」

・10時～　スケジュール作成

月：データベース・JavaBeans作成

火水：jsp編集

木金：DAO、Servlet、CSS

とする。

・10時半～

データベーステーブル作成。

・13時～

サンプルデータ生成

テーブルデータ、サンプルデータ共有

各SQL分はdojo6/sql内に保存

→events テーブルサンプルデータの充実が課題。

・14時～

JavaBeansとDAOとServletに関する解説

・14時半～

JavaBeans作成

→結合を用いてテーブル間を繋げるのか、Beans内にListを用意してテーブル間を繋げるのかという問題が整理しきれていない。

16時～

JSPファイル編集

→明日common.cssやフロートメニューといった全体に関わる部分をまず完成させる。